

大勢の皆様に来ていただきました 学校開放・給食試食会・福祉講演会



1月30日は、一日学校を開放し、自由に子どもたちの様子を見ていただく日にしました。午前中は、授業参観と給食試食会。午後は、福祉講演会を行いました。地域の方も含めてのべ約60名の皆様にご来校いただきました。盛りだくさんの一日になりましたが、ご参加ありがとうございました。



1年生の保護者を対象に給食試食会を行いました。普段子どもたちが食べている給食を味わっていただき、給食や食育についての理解を深めてもらうことが目的です。この日の献立は「うましおラーメン」でした。向かい合って楽しく食べました。



その後、図書室で栄養教諭の帯金先生から、学校給食に関するお話をしていただきました。



午後には、陸上走り高跳びの鈴木徹選手をお招きして、福祉講演会を行いました。鈴木さんは、高校3年生のとき、交通事故で右足膝下を切断しました。リハビリの一環として始めた走り高跳びで好記録を出し、シドニーから5大会連続でパラリンピックに出場しています。どのようにして困難を乗り越え、今に至ったのか。「あきらめない夢をもつ」と題して、ご講演をいただきました。

小さい頃のお話や、事故にあったときのこと、それからどのように考えて行動してきたのかなど、具体的に話していただきました。「やっつけて楽しいこと、夢中になれることをずっとやり続けて」「自分にしかできないことを追求して」「失敗することが大切 失敗しても前を向くこと、これからのことを考えること」「差別をしない心を育てて」など、印象に残るたくさんの言葉をいただきました。



今後のご活躍、特に2020パラリンピックへの出場をお祈りしています。

来年度の児童会役員選挙が始まりました

来年度の下山小学校のリーダーを決める大切な選挙です。立候補できるのは、5年生です。選挙管理委員会の告示を受けて、会長候補に2名、副会長候補に4名が立候補しました。

2月5日までの選挙運動期間中に長休みや給食の時間、支持をお願いして回ります。2月7日に立会演説会と投票が行われ、会長と副会長2名が決定します。



手をきれいに！

インフルエンザによる学年閉鎖を行ってから、2週間あまり経ちました。今のところ広がりもなく、ほっとしています。予防の一環として、教室の前に消毒液を置きました。



租税教室



1月28日3校時、6年生対象に租税教室が行われました。これは、小中高生を対象にもっと税について知ってもらおうと例年行われているものです。今回は、東京地方税理士会から2名の講師をお招きして(共に税理士の方)に教えていただきました。

税金の種類や集め方などについて、クイズ形式で答えたり、お客さん、商店、税務署の役割に分かれて、その仕組みについて学んだりしました。

最後に、国会議員になったつもりで、税金の使い道について、各班に分かれて話し合いました。どの班も、なぜその施設が必要なのか、根拠を挙げて発表することができていました。

体力づくり 朝の活動でなわとびに取り組んでいます。

1学期は下山小体操、2学期は持久走に取り組んできた朝の体力づくりですが、3学期は、なわとびに取り組んでいます。

インフルエンザ等の流行によって、実施できない日もありましたが、体育館を会場に、30秒間で何回跳べるか競ったり、新しい飛び方に挑戦したり、元気いっぱいがんばっています。



[編集後記]

いよいよ2月を迎えました。節分、立春を過ぎ、これから春に向けて、ひと雨ごとに少しずつ暖かくなっていくことと思います。

(文責 校長 渡辺 勝)

